

名張市立桔梗が丘中学校区 小中一貫教育 グランドデザイン

名張市の小中一貫教育

- ・確かな学力向上・体力の向上
- ・人間関係力の向上
- ・いじめ防止と不登校の解消
- ・ふるさとを愛する心の醸成
- ・英語力の向上

【小中一貫教育の目標】

「心豊かで主体的に生きる児童・生徒の育成」

【目指す子ども像】

「なかまとともに主体的に学び、活動する子ども」

〈桔梗が丘中学校区〉

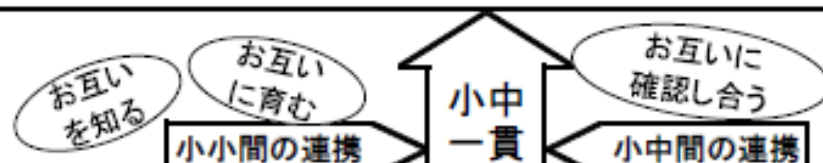
桔梗が丘中学校
蔵持小学校
桔梗が丘小学校
桔梗が丘南小学校
桔梗が丘東小学校

《小中一貫教育の基本方針》

- ・系統的・連続的な指導を9年間のスパンで組織的に展開し、小・中学校の円滑な接続を目指す。
- ・小中の教職員および小中の児童・生徒間の交流や体験活動を通して、豊かな人間性や社会性を育成する。
- ・地域と協働し、子どもたちの9年間の育ちを支援し、人とのつながりを強める。

《桔梗が丘中学校区の課題》

- ・時間を守ることや家庭学習をすることなど基本的な生活習慣はある程度定着しており、指示されたり決められたりしたことはできるが、自ら考え行動する力が弱い。
- ・基本的な知識・技能は習得しているものの、それらを活用したり他と関わったりしながら更に追究していく姿勢は不十分である。



主体的・対話的で深い学び

段階	導入期				成長期				成熟期
	前期				後期				めざす姿
学年	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
学力・体力	資質・能力① 主体的に学ぶ態度 ・授業における望ましい学習習慣を身につける。 ・積極的に学習内容に関わっていかうとする態度を身につける。				課題に対して根拠強く追究しようとする態度を身につける。 ・他者の考えをしっかりと聞き、自己の考え方や追究に生かそうとする。				自ら問題意識を持ち、それを粘り強く解決しようとする態度を身につける。
	資質・能力② 知識・技能 思考力 判断力 表現力 ・繰り返しの学習を通して、基礎・基本を身につける。 ・考えを自分の言葉で表現できる。				身につけた基礎・基本を活用したり、必要な情報を整理し関連づけていたり、課題を解決しようとする力を身につける。 ・問題解決の過程や結果について、自分の言葉で表現できる。				新たな問題を発見し、見通しを持って追究を続けていく力を身につける。
人間関係力	社会的資質 ・人と積極的に関わろうとする態度を身につける。 ・社会のルールやマナーを知り、守っていかうとする。				コミュニケーション力・プレゼンテーション力・リーダーシップを身につける。 ・社会のルールやマナーの重要性を認識し、規範意識を高める。				なかまと協働し、誰もが生きやすい社会を築こうとする態度を身につける。
	人権意識 ・自己有用感を感じる。 ・お互いを認め、尊重しようとする気持ちを持つ。				自尊感情を高める。 ・自身の行為に責任を持ち、自分の身の周りの差別をなくすために自分にできることを考え、行動できる力を身につける。 ・相手の思いを受け止める。				自由と平等の実現のために、自分や自分たちができることを考え、実行する力を身につける。
未来創造力	なびり学 ・自分たちの住んでいる市について興味・関心を持つ。 ・自分たちの住んでいる市について知る。				地域の人々の思いに触れ、その歴史や伝統の重みを感じる。 ・ふるさとや職業、生き方について誇りを持つ考え方に共感する。				「社会の一員としての自覚を高め、自ら地域や周囲に貢献しようとする態度を身につける。
	キャリア学習 ・周囲のことに幅広く興味・関心を持つ。 ・自分の周りには様々な仕事(職業)があることや社会の中の一人ひとりの役割について学ぶ。				自分の個性・適性について考えを深める。 ・自分の進路や生き方について目標を持ち、それに向かって努力する。				自らの進路を決定し、社会的職業的自立に向け、学び続ける態度を身につける。

社会に開かれた学校の実現

学校・家庭・地域と連携した取組

・授業参観
・出前授業

・あいさつ運動

・地域学習
・職場体験活動

学び

心豊かに

社会を拓く

学校研究・研修部会

授業規律が確立された中での主体的な学び

基礎・基本の定着と活用力を駆使する学び

生徒指導・人権教育部会

人間関係を広げる体験
身の周りや社会への貢献

総合学習・キャリア教育部会

地域の人との出会い
職業や生き方についての学習

効果的なカリキュラムマネジメント

9年間の継続した学び

(桔中校区『小中一貫教育』)

心豊かで主体的に生きる児童・生徒の育成

共通の
教科テーマ

国語

9年間の系統的なカリキュラム
(国語 算数・数学 体育)

9年間の共通した教科テーマを掲げ、同じ
視点で学習をすすめます。

段階		前期				後期				めざす姿	
学年		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
		小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	
学力・体力	基礎・基本の知識・技能 思考力 判断力 表現力	繰り返しの学習を通して、基礎・基本を身につける。 考えを自分の言葉で表現できる。				身につけた基礎・基本を活用したり、必要な情報を整理し関連づけたりして、課題を解決しようとする力を身につける。 問題解決の過程や結果について、自分の言葉で表現できる。				新たな問題を発見し、共通しを持って探究を続けていく力を身につける。	
	国語	論理的な構成で自分の考えを表現(記述)する力					論議の展開が、論理性と論拠性を持ち、読み手に納得し、わかりやすい読解力のある、全体がまとまった文章を書くことができる。				
		経験したことや想像したことなどを事柄の順序に沿って、語と語の継ぎ方に注意しながら内容のまとまりがわかるように文章を書くことができる。					目的や意図に応じて書くことを選び、文章全体の構成や展開を考えて書くことができる。また、本やインターネットの利用、図表やグラフなどを用いて、事象を整理、意見と区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書くことができる。				
		相手や目的を意識したり、書く内容の中心を明確にしたりして、自分の考えとそれを支える理由との関係に気をつけて文章を書くことができる。また、段落の役割について理解し、場合に応じて段落に注意しながら書くことができる。					目的や意図に応じて書く内容を含め、その内容の中心と筋道を明確にし、段落の役割などを考えて、まとまりのある文章を書くことができる。				
	算数・数学	数学的な表現を用いて「なぜか」を説明する力					言葉や数、式、図、表、グラフ等の数学的な表現を用い、「なぜそう考えたのか」について、整理・明確・的確に伝え合うことができる。				
	体育	ボール運動・球技を通して行う運動技能とチームプレイの工夫									
		投げる・蹴る等の動きからボールに動きを持ち、簡単なボール操作に慣れる。 簡単な規則を工夫したり、攻め方を工夫したりするとともに、考えたことを表現		四方へボールを渡したり、シュートをしたりするなどの基本的なボール操作を身に付け、楽しいゲームをする。 規則を工夫したり、ゲームの型に合わせた動作を工夫したりするとともに、考えた		近くにいるフリーの味方へパスをしたり、相手と取れない位置でドリブルをしたりするなどのボール操作を身に付け、楽しいゲームをする。 ルールを工夫したり、自己やチームの		ゴールの特性にシュートを放ったり、敵方が操作しやすいパスを送ったりするなど、より正確なボール操作を身に付ける。		相手からボールを奪取されないようなボールの位置や、守備者と自分の関係の位置を意図し、状況に応じたボール操作を身に付ける。	

自分の考えを表現
できるように・・・

互いに読み合い
評価し合う・・・

国語

9年間通して、正しい
語句や表現方法で論
理的な文を書ける

算数・
数学

9年間通して、問題を
解くだけでなく、そ
の理由も説明できる

体育

9年間通して、球技に
視点を当て、必要な
技能・体力、戦略を
工夫する力

9年間の継続した学び (桔中校区『小中一貫教育』)

9年間の合言葉 勉強の「かきくけこ」

ききょうが おかちゅうがっこうく べんきょう
桔梗が丘中学校区 「勉強の『かきくけこ』」

「か」…かंगाえよう(まずは自分で考えよう)

「き」…ききょうりょくしよう(みんなで一緒に学ぼう)

「く」…くふうしよう(勉強の仕方やノートの書き方)

「け」…けじめをつけよう(気持ちの切り替え・時間を守る・姿勢を正す)

「こ」…ことばをかわそう(発表や話し合いを積極的にしよう)




「協力しよう！」
(みんなで一緒に学ぼう)



「言葉をかわそう！」
(話し合いを積極的にしよう)

小学校から
中学校への接続



中学校生活の様子を直接知ることができます。



Take English in Advance
(「TEA TIME」) = 英語を先取りする

毎週、中学校の先生による英語の授業があります。